

誰一人取り残さないための学力向上アクションプラン

令和 7 年 5 月 1 日現在

江戸川区立本一色小学校

全国学力・学習状況調査		
A・B層の割合		
年度	国語	算数
令和 8 年度の目標	70.0%	55.0%
令和 7 年度の目標	65.0%	55.0%
令和 6 年度の結果	55.1%	53.3%
令和 5 年度の結果	55.6%	50.1%

令和 6 年度江戸川区学力調査結果		
A・B層の割合		
学年	国語	算数
第 6 学年	54.9%	53.2%
第 5 学年	58.8%	60.3%
第 4 学年	45.9%	44.3%
第 3 学年	61.1%	59.8%



目標達成に向けた取組

	目標達成に向けた取組		
	教員の指導力向上	基礎学力の保障	学習習慣の確立
学校全体の取組	<ul style="list-style-type: none"> ・ねらいを明確にした授業を行う。 ・問いをもち主体的に考える学習過程を設定する。 ・話し合い、議論する活動を取り入れる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・東京ベーシックドリルの診断テストを年 3 回実施する。 ・ICT、一人一台のタブレット端末を活用した分かりやすい授業をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本小スタンダードを定着させる。 ・宿題、自主学習について丁寧な指導を行う。 ・学習規律に関する振り返り（自己評価）を実施する。
特に支援が必要な児童・生徒への手だて	<ul style="list-style-type: none"> ・自分で考える、ペアで考える、グループで考えるなど授業形態を工夫する。 ・全員が自信をもって答える場面を授業の中でつくる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・放課後補習教室業者と連携した指導を行う。 ・授業中の個別支援を充実させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・確実に取り組める量や内容の課題を設定する。（宿題） ・家庭とよく連携し協力を得られるようにする。
成果指標	<ul style="list-style-type: none"> ・全国学力調査 「学校の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」 肯定的な回答 85%以上 	<ul style="list-style-type: none"> ・東京ベーシックドリルの診断テスト 平均正答率 70%以上 	<ul style="list-style-type: none"> ・全国学力調査 「授業時間以外の勉強時間」 1時間以上の回答割合 90%以上